

1

1

1

「渡る世間に鬼はない」  
学校で大事なテストがあるというのに、筆記用具を忘れてしまった。仲のよい友だちも余分に筆記用具を持っておらず困つていると、普段はそれほど話をしないあるクラスメイトが、「よかつたら使つて」と筆記用具を貸してくれた。  
そのとき、まさに「渡る世間に鬼はない」だなあと感じました。したがつて私は「渡る世間に鬼はない」ということわざに共感します。

何かをしようとなれば、それだけ災難に遭うことも多いという意味と、なにかをやつているうちに思いがけない幸運に会うこともあるのだという意味。

|     |   |     |
|-----|---|-----|
| (4) | イ | ウ   |
| (5) | エ | オ   |
|     |   | (3) |
|     |   | ア   |

問二

問一

問一

4

100

A blank rectangular box with a thin black border, intended for a child to draw or write in.

ANSWER

1

については、模範解答省略。

「満点を取らなくても合格できるよ」  
塾の模擬試験で算数の超難問にこだわりすぎて  
しまい、時間が足らなくなつてできる問題もで  
きなくて点数を落としてしまうということが何  
度もあつた。そんな時、塾の先生がかけてくれた  
言葉です。できる問題を確實に正解する方が、テ  
ストでは大事だということです。

|   |   |
|---|---|
| ① | ウ |
| ② | オ |
| ③ | ア |

挑戦した者しか掴めないものがある。努力した者だけが手にするご褒美がある。

① イ  
② ア  
③ エ

問一

問

問三

2024年度 浦和実業学園中学校 <適性検査型入試1回>

適性検査Ⅱ  
解答用紙

|      |    |  |
|------|----|--|
| 受験番号 | 氏名 |  |
|      |    |  |

|    |       |       |         |      |      |
|----|-------|-------|---------|------|------|
| 1  | ア 120 | イ 120 | ウ 14400 | エ 90 | オ 56 |
| 問1 | カ かけ算 | キ 132 | ク 6     | ケ 2  |      |
|    | コ 5   |       |         |      |      |

このらんには  
何も書かないこと

|  |
|--|
|  |
|--|

|      |   |
|------|---|
| サ 21 |   |
| 考え方  | <p>【1を足す】を①、【2を足す】を②とすると、①を2つ、②を5つ並びかえる場合の数を考える。7つのものの並びかえは</p> $7 \times 6 \times 5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 5040 \text{ (通り)}$ <p>しかし、①同士は区別ができないので、①だけで並びかえた</p> $2 \times 1 = 2 \text{ (通り)}$ <p>で割る必要がある。同様に、②同士の並びかえは</p> $5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 120 \text{ (通り)}$ <p>であるから、答えは</p> $5040 \div (2 \times 120) = 21 \text{ (通り)}$ <p>である。</p> |

|  |
|--|
|  |
|--|

|  |
|--|
|  |
|--|

2024年度 浦和実業学園中学校 <適性検査型入試1回>

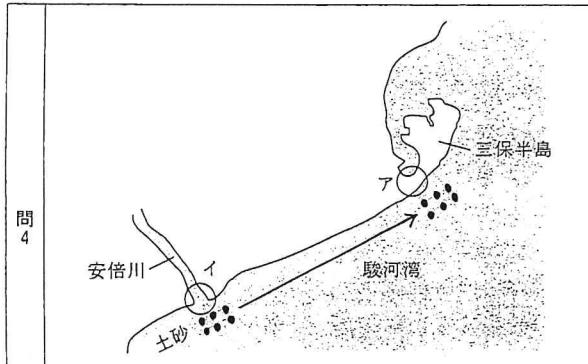
適性検査Ⅱ  
解答用紙

|      |    |
|------|----|
| 受験番号 | 氏名 |
|      |    |

2 間1 イ

このらんには  
何も書かないこと

問2 海から湖に海水が流れ込むから。 間3 ウ



説明 土砂が川によって図イに運ばれ、波に乗って図アにたい積して半島が形成された。

問5 問題「三保の松原付近が波による被害を受ける」「観光資源が失われる」等  
対策「海岸に人工的に砂を埋め込む」「堤防を築くなど護岸工事を行う」等

2 請願書

横浜港から輸出するよりも  
生産物を横浜港まで運ぶ時間やコストが削減されることによって  
多大な利益を挙げることができると考えます。

以上の理由より、清水港の開港を求めます。

2024年度 浦和実業学園中学校 <適性検査型入試1回>

適性検査Ⅱ  
解答用紙

|      |   |   |
|------|---|---|
| 受験番号 | 氏 | 名 |
|      |   |   |

3 問1 ア, ウ, エ

|           |       |              |
|-----------|-------|--------------|
| 問2 1位 脱衣室 | 2位 寝室 | 3位 玄関 (リビング) |
|-----------|-------|--------------|

問3 A

ウ 10個\*

理由

\*推定値に対して仮定の上に適切な推論がなされれば正解とする。

<推定の例>

1ミリ立方メートルと仮定する。  
 このとき、部屋から出たほこりが2立方センチメートルと仮定すると、  
 2立方センチメートル中には2000個のホコリがあることになる。  
 よって、家の大きさが200立方メートルであることから、  
 1立方メートルあたりのホコリの個数は $2000 \div 200 = 10$ 個  
 と見積もることができる。

問5 小さなホコリは空気のわずかなえ  
 いきょうも大きく受けけるから。

(つく) つかない

理由

(解答例)

消しゴムの中のマイナスの電気が動いて、下じきと  
 消しゴムの間に引きあう力がはたらくため。

\*その他、適切な考え方に基づく解答には得点を与える。

